

札幌商工会議所 住宅・不動産部会

令和6年度 事業報告

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

(1) 全道商工会議所大会への要望提出

全道商工会議所大会に向け、部会からの要望事項を取り纏め、北海道商工会議所連合会を通じて関係省庁への議案提出を行った。

【令和6年度】（開催地：岩見沢市）

- ・住宅取得・リノベーションに関する補助制度の拡充
- ・寒冷地における災害対策の強化
- ・災害対策強化とエネルギー供給安定化への取組
- ・商業地における固定資産税の課税評価の見直し

(1) 住まいの相談窓口の運営①



「家売りたい」「解体したい」「外壁を修理したい」など、市民の「住まい」に関する悩みに対して、実績豊富な専門企業（札幌商工会議所会員企業）を紹介する「住まいの相談窓口」を開設している。

<マッチングの流れ>

相談者

■相談者が直接企業に連絡するパターン

相談者が、ホームページに掲載の登録企業の中から案件に合う企業を探して直接相談。



■商工会議所事務局で取りまとめるパターン

①事務局にて、相談者の住まいの悩みをヒアリング

②相談内容を登録企業に共有

③対応可能な企業が現地確認・見積書作成

④相談者の希望と企業の条件が合えばマッチング

2. 業界振興・PR支援

(1) 住まいの相談窓口の運営②



■令和6年度活動状況(2月末時点)

	R6	R5
相談件数	68件	64件
成約件数	36件	39件
登録企業	48件	58件

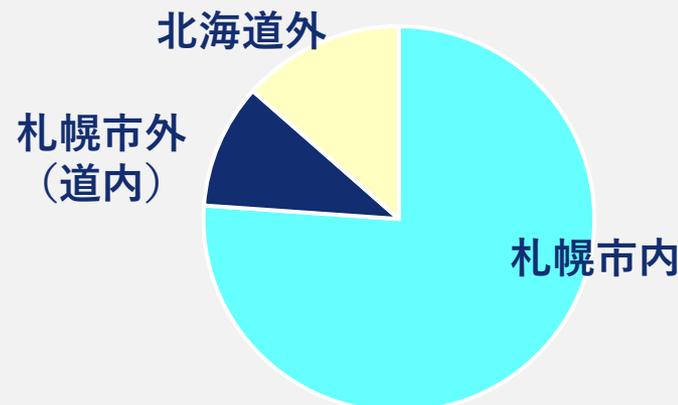
※R6より年間登録料を3,000円から10,000円に引き上げ

■相談内容

相談内容	相談件数
解体	20
修繕リフォーム	16
売却	12
庭木剪定・雑草除去	7
賃貸紹介	4
その他	9

■相談者の地域属性

お住いの地域	相談件数
札幌市内	51件
札幌市外(道内)	7件
北海道外	9件



2. 業界振興・PR支援

住宅・不動産部会

(1) 住まいの相談窓口の運営③



住まいの相談窓口HP



市民向けPRチラシ (R6リニューアル)

2. 業界振興・PR支援



(1) 住まいの相談窓口の運営④

【相談案件の一例】

①清田区・解体案件



②厚別区・庭の設置物撤去



③西区・売却案件



(2) ほっかいどう住宅フェア2024への出展

道内の住宅関連の企業や団体が集まり、北海道の家づくりに関する取組や製品などを広く一般の方々にPRする「ほっかいどう住宅フェア2024」に（一社）北海道住宅都市開発協会と共同出展した。

開催日 : 令和6年9月28日（土）～29日（日）

場 所 : 札幌市北3条広場

出展内容 : ・住まいの相談窓口 相談対応
・住宅関連企業のPRチラシ配布



(3) HOUSING BOOKMARKの運営

バーチャル映像で各社の手掛ける物件を見ることができるホームページ「HOUSING BOOKMARK」を運営し、物件の魅力発信と、掲載企業のPRを実施。
【協力】(一社)北海道住宅都市開発協会

- 掲載内容
 - 新築物件モデルハウスの紹介
 - リノベーション事例 (Before/After) の紹介



【PR活動】

ほっかいどう 住宅フェア	日 時：令和6年9月28日(土)～29日(日) 場 所：札幌市北3条広場 ※(一社)北海道住宅都市開発協会と共同出展
その他	窓口でのチラシ設置、当所HPでの告知 等

(4) 国交省セミナーの開催

国土交通省不動産・建設経済局 不動産課長を招聘し、今後の不動産政策の動向や法改正に関する情報、空き家問題などについて情報提供いただいた。

日時	令和7年1月27日（月）15：00－16：30
場所	ニューオータニイン札幌 2階 北斗の間
主催	（一社）北海道住宅都市開発協会、札幌商工会議所
講師	国土交通省不動産・建設経済局 不動産課長 川谷 紀子 氏
参加者	89名



(5) 住宅・不動産DXセミナー

重要事項説明や請求書の電子化、見守りIoT、サイバーセキュリティ対策など、業界のDX導入に役立つツールや活用方法について情報提供いただいた。

日 時	令和7年1月28日（火）14：00－15：00
場 所	北海道経済センター 8階 第3会議室
講 師	(株)NTT東日本
来場対象	ハウスメーカー、不動産管理業 等
参加者	30名



業務改善へDXセミナー
札幌商議所の住宅・不動産部会

札幌商工会議所の住宅・不動産部会は28日、北海道経済センターで不動産DXセミナーを開いた。進内のハウスメーカー、不動産管理業など約40人が参加。入居者対応や業務効率化に関するツールやサービスを紹介した。

同会場で開催した業務改善の一例。NTT東日本南関東支社ITコンサルティング部北海道エリア部門の山内雄太氏と高橋直太郎氏が講師を務めた。

高橋氏は「DXの遅れにより年間1兆円の損失が生じる」と指摘。紙と対面での取引を減らすことで、顧客の待ち時間を短縮し、業務効率化を図ることを勧めた。

山内氏は「DXの遅れにより年間1兆円の損失が生じる」と指摘。紙と対面での取引を減らすことで、顧客の待ち時間を短縮し、業務効率化を図ることを勧めた。

最後に、高橋氏が「DXの遅れにより年間1兆円の損失が生じる」と指摘。紙と対面での取引を減らすことで、顧客の待ち時間を短縮し、業務効率化を図ることを勧めた。

文化が根強い不動産業界だが、2022年から契約書面の電子化が認められていて、タイムスタンプと電子署名で改ざん対策した巨額品の「クラウド電子契約システム」を使ってDX化のメリットを伝えた。

不動産業界に必須の電話対応もデジタル管理ができて、高橋氏は「メールで済ませられているCTTを提案。コンビニエンスシステムと電話FAXを連動させたもので、顧客情報や過去の対応履歴を参照しながら的確なサポートを提供できる。」

最後に、高橋氏が「DXの遅れにより年間1兆円の損失が生じる」と指摘。紙と対面での取引を減らすことで、顧客の待ち時間を短縮し、業務効率化を図ることを勧めた。

不動産業界に必須の電話対応もデジタル管理ができて、高橋氏は「メールで済ませられているCTTを提案。コンビニエンスシステムと電話FAXを連動させたもので、顧客情報や過去の対応履歴を参照しながら的確なサポートを提供できる。」

最後に、高橋氏が「DXの遅れにより年間1兆円の損失が生じる」と指摘。紙と対面での取引を減らすことで、顧客の待ち時間を短縮し、業務効率化を図ることを勧めた。

文化が根強い不動産業界だが、2022年から契約書面の電子化が認められていて、タイムスタンプと電子署名で改ざん対策した巨額品の「クラウド電子契約システム」を使ってDX化のメリットを伝えた。

不動産業界に必須の電話対応もデジタル管理ができて、高橋氏は「メールで済ませられているCTTを提案。コンビニエンスシステムと電話FAXを連動させたもので、顧客情報や過去の対応履歴を参照しながら的確なサポートを提供できる。」

最後に、高橋氏が「DXの遅れにより年間1兆円の損失が生じる」と指摘。紙と対面での取引を減らすことで、顧客の待ち時間を短縮し、業務効率化を図ることを勧めた。

(1) 議員・部会役員アンケートの実施

業界課題や会員の要望等を把握するためWEBによるアンケートを実施した。
メール、FAX、郵送にて回答依頼を行った。

期 間	令和6年10月10日～10月25日
対 象	住宅・不動産部会の議員、部会常任委員
件 数	191件
回答数	48件（回収率25.1%）

(1) 正副部会長会議①

<第38期 第5回 住宅・不動産部会 健康・文化部会 正副部会長会議>

日時	令和6年4月23日(火) 15:30~16:00
場所	ホテルモントレエーデルホフ札幌 12階 マーラー・ブラームス
議題	(1) 合同部会の進め方 (2) その他
出席者	17名

(1) 正副部会長会議②

<第38期 第6回 住宅・不動産部会 正副部会長会議>

日時	令和6年12月17日(火) 14:00~15:00
場所	北海道経済センター 3階 特別会議室B
報告	(1) 令和6年度 事業実施状況について (2) 議員・部会役員アンケートの結果について
議題	(1) 令和7年度 事業計画骨子(案)について (2) 部会・分科会構成について (3) その他
出席者	7名

(1) 正副部会長会議③

<第38期 建設部会×住宅・不動産部会×健康・文化部会 正副部会長会議>

日時	令和7年3月11日(火) 10:00~10:30
場所	ホテルモントレエーデルホフ札幌 13階 ベルヴェデーレ
議題	(1) 合同部会の進め方 (2) その他
出席者	20名

(2) 部会

<第38期 住宅・不動産部会 健康・文化部会 第2回 合同部会>

【会議内容】

- 説明 (1) 令和6年度 札幌商工会議所 事業計画について
(2) 令和6年度 住宅・不動産部会 事業計画について
(3) 令和6年度 健康・文化部会 事業計画について
- 講話 「中小企業を取り巻くグリーントランスフォーメーション (GX) の動向」
講師 渡部 哲典氏
(経済産業省 北海道経済産業局 資源エネルギー環境部
資源エネルギー環境課 参事官)

日時	令和6年4月23日(火) 16:00~18:00
場所	ホテルモントレエーデルホフ札幌 12階 ルセルナホール<合同部会> 12階 ベルクホール<懇親会>
出席者	会議 61名、懇親会 38名

(3) 正副分科会長会議

<第38期 住宅・不動産部会 第2回 正副分科会長会議>
(住宅×不動産賃貸×不動産×インテリア工事)

【会議内容】

- 報 告 (1) 令和6年度 事業実施状況について
(2) 議員・部会役員アンケートの結果について
- 意見交換 (1) 令和7年度 事業計画の方向性について
(2) その他

日 時	令和6年11月12日(火) 10:00~11:30
場 所	北海道経済センター 特別会議室A
出席者	17名